

上諏訪小学校は児童と一緒に主体的に作り上げていく学校

上諏訪中学校と共に、大いなる挑戦が始まります！



第12回の「ゆめスクールプラン推進委員会」が3月10日（水）に諏訪市役所で開かれました。上諏訪小学校「PTA慶弔規定・特別会計規定等」「同窓会の組織体制(案)」「コミュニティスクール」「卒業式を控えた各校の様子」についての協議や報告がなされ、質疑が行われました。

〈第12回推進委員会の内容〉

1 経過報告

(1) 上諏訪小学校PTA慶弔規定・特別会計規定等について — 承認 —

- ① 「予算案・会費」…上諏訪小の家庭数を推定して再検討し、当初の通りPTA会費を4,000円とする。
- ② 「特別会計・慶弔費」…特別会計・慶弔規定(案)を作成し、新役員に引継ぎ、PTA総会へ提案する。
- ③ 「他組織との関わり」…他組織への参画の一覧表を作成し確認する。なお、アスレチック施設についてはPTA部会では取り上げて来なかったが、今後の活用方法についてPTA、学校、市教育総務課において協議を継続する旨の報告がなされた。

最後に部会長より、全25回のPTA部会を行い、上諏訪小学校PTA発足準備を終了することができた。関係各位に感謝との言葉が添えられた。



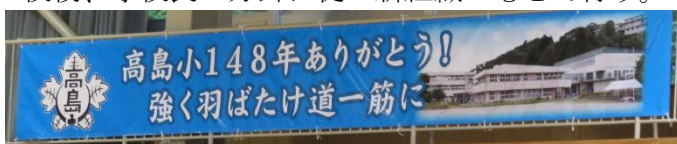
(2) 上諏訪小学校同窓会の組織体制(案)等について — 承認 —

上諏訪小学校同窓会準備委員会を組織し、令和3年度の会長、副会長等10数名の同窓会役員(案)を作成させていただいたが、上諏訪小開校後、組織及び同窓会役員を承認願いたいとの旨の報告がなされた。そして、同窓会規約前文や組織図(案)の作成等、たくさんの方々にご協力いただき感謝との言葉が添えられた。

(3) 上諏訪小学校コミュニティスクール(CS)の組織等について — 承認 —

上諏訪小学校のCS運営委員会が、諏訪市学校運営委員会設置要綱に従って運営ができるように準備する。設置要綱第2条の規定に従い、学校長の権限と責任が明確になるように手順を踏んだ。

また、上諏訪小発足時に必要かつ活動可能と思われる支援組織は、通学安全、学習支援、読書読み聞かせ、教育環境整備、地域連携の5つである。中でも、通学安全に関する支援は各区の組織との協力が欠かせないことを念頭に地域には働きかけを行った。保護者や地域の皆さんへのボランティア活動の募集は開校後、学校長の方針に従い新組織のもとで行う。



CS部会長より、地域の学校を愛し、地域を大切に多くの方に関わっていただいた。上諏訪小学校を盛り上げていただきたいとの言葉が添えられた。

(4) ゆめスクールプラン推進委員会 関 基委員長の挨拶から(抜粋)

今日まで100回以上の会議(平成26年2月に設置した、諏訪市立小中学校の在り方検討委員会から数えて)をし、その倍位の部会を開催していただいていた。この推進委員会でも部会長には、大切な方向性を決めていただいた。子どもたちは上諏訪小としての生活が始まるが、学校は勉強だけでなく、人として育っていく大きな存在でもある。歴史的な大事業だったが、力を結集して推進委員会としての成果を上げられた。御礼を申し上げたい。

2 《高島小学校開校 148 周年・閉校記念式典の挨拶より》

○ “皆さん一人一人が、高島小学校 148 年の歴史の中の一人です！”

高島小学校長 矢島 作朗

困難なとき、大変な時こそ、その人の底力が発揮されると言います。およそ 1 年前から始まった新型コロナウイルスの感染拡大、約 3 ヶ月の臨時休校がありました。登校が再開されてからも、子どもたち全員が集まることはほとんどできませんでした。でも、今日の皆さんの発表の姿をみていると、どの学級もしっかりと追究し、しっかり力をつけてきたことが伝わってきました。とても、うれしく感じました。みんな頑張りましたね。素晴らしいです。〈中略〉

体育館に続く渡り廊下に、全校のみなさんの高島小学校への思いを書いたカードが掲示されていました。どの言葉も心に響きました。一つ紹介します。「高島小学校 148 年の歴史の中の一人になれて良かったです。長い間、お疲れ様でした。」この言葉を読んだ時、私自身も「高島小学校 148 年の歴史の中の一人」になれたんだと感じ、よかったなと思いました。そして、今日この場に集まった皆さんや、今日まで関わってくださった皆さん全てが「高島小学校 148 年の歴史の中の一人」です。この思いを皆さんに伝えたいと思いますが、私一人の力では足りません。体育館にいる全員の力を貸してください。私の言葉に続いて、手長丘ホールでライブ映像を見ている皆さんや、家庭でパソコンや携帯で配信を見ている皆さん、今 120 人を超えています。伝えましょう。後ろのカメラに向かって、皆で手を振って伝えましょう。

「皆さん一人一人が、高島小学校 148 年の歴史の中の一人です。手長丘ホールの皆さん、ライブ配信を見ている皆さん、ありがとう」〈後略〉

○ “この高島小学校で育った、自分の歩みに誇りを…”

児童会長 小岩井 唯さん



皆さんは、高島小学校での思い出と聞いたら、何を思いうかべますか。運動会、音楽会、けやきの会の方の読み聞かせ、白紙単元学習、ものづくりなど、考えれば考えるほど、沢山できてきますね。今年度は、その全ての行事に、「最後」という言葉が必ずつきます。私は、児童会長として、高島小学校の「最後」にふさわしいものになるように、皆で協力して、児童会の企画を慎重に考えてきました。

今年は、思いもよらないコロナ禍で、普段行っていた学校行事も、数少ない学校しか開催することが出来ませんでした。その様な中でも、高島小学校では、閉校記念大運動会を開催して見もらうことができ、音楽会も開催してもらうことができました。

また、私たちは、高島小学校で友達と毎日楽しい学校生活を送り、毎日安心して、安全に登校したりすることができています。これは、当たり前のことではなく、いつも分かり易く勉強を教えてくれて、私たちのことを一番に考えてくれる先生方、悲しいこと、苦しいことがあっても、いつでも相談にのってくれて、美味しいご飯を作ってくれて、私たちのことを今まで大事に育ててくれた保護者の方々、私たちの登下校を見守り、安心して安全に生活できるように協力してくれて、笑顔で挨拶をしてくれる地域の皆さん、この式典に関わってくださった全ての方々、この場をお借りして児童代表としてお礼を伝えたく思います。本当にありがとうございます。

この高島小学校は、148 年前から今まで、多大な歴史や文化とたくさんの人達の思いを、ここまでつないできました。148 年前というのは、12 才の私の中では想像もできません。でも、148 年も前から、高島小学校が続いてきたことは、とてもすごいことだと思います。私は、この伝統ある高島小学校で、いい先生方に恵まれ、いい仲間恵まれ、6 年間成長してることができたことに、とても誇りを感じます。皆さんもこの高島小学校で育った自分の歩みに、誇りを持ちましょう。更に、私たち 6 年生は、高島小学校における、最後の卒業生になれたことを、とてもうれしく、誇らしく、感謝の気持ちで一杯です。高島小学校と共に卒業できることに、格別な思いを感じます。

4 月からは、「上諏訪小学校」に生まれ変わります。新しい学校には、148 年前からたくさんの人がつないできた伝統や、歴史や文化を、この先もずっとつないでいて欲しいと思います。今日のこの時間を、皆さんで、ずっと忘れられないような、思い出に残る式典にしましょう。

〈連絡先〉 ゆめスクールプラン推進委員会 事務局
諏訪市教育委員会 教育総務課 教育企画係
TEL 52-4141 (内線 467) FAX 53-8299